

Q 45 公民館は全国に1万7,000以上もあると聞きましたが、この施設は、地域においてどのような役割を果たしているのでしょうか？

A 公民館は、地域の課題や特色に応じた様々な取組を行うなど、地域の人々の学習活動の拠点としての役割を果たすとともに、地域の人々の交流の場としても利用されています。

ここでは、全国各地の公民館における特色ある活動を紹介します。

青少年の科学技術に対する理解の増進やものづくり体験の推進

【島根県出雲市】

島根県出雲市の公民館では、小学生を対象にして、川の水を飲むようにする実験教室や炭焼き体験教室、近くの山へ出かけ動物や植物の生態調査を行う事業を企画するなど、子どもたちが日常生活と深くかかわっている自然環境や科学の楽しさ、不思議さを感じることができる学習機会を広く提供しています。

また、夏休みには、市内の発明クラブの会員や大学教員が指導者となって、カビの観察・実験やくだものを材料にした電池の作成、空気の重さの測定等、実験を通して科学の不思議を探る教室が開催されるほか、博物館の学芸員が指導者となり、遺跡の発掘や土器づくりなどの体験教室も実施しています。

【島根県東伯町】

島根県東伯町の公民館では、1年を三つの期間に分けて、モデルロケットづくりや手作り楽器の作成、ソーラーカー模型づくり、河川の水質調査、和紙人形づくりなど多様な科学・ものづくり教室を総合的に展開しています。また、各期間の終わりには、活動の成果を発表する場として、「まなびタウンメイト祭り」を開催しています。



手作り楽器づくり

多様な学習機会の提供

【神奈川県川崎市】

神奈川県川崎市の公民館では、外国人を対象とした日本語教室を実施しており、主に外国人配偶者を対象とした「昼間教室」、昼間働いている外国人やより高度な日本語を学びたいという外国人を対象とした「夜間教室」等を実施しています。

日本語指導と併せて、時事問題についての討論や生活相談への対応をしたり、教室の卒業生を講師に招いた授業を実施したりしています。



日本語学校

【滋賀県大津市】

滋賀県大津市の公民館では、一般成人を対象として、環境問題についての関心の向上と知識の普及を図る学習機会を提供しています。ここでは、環境問題の解決方法と実践的態度の育成に努めるため、ダイオキシンなど地域環境問題や琵琶湖の水質調査、周辺地域の動植物の観察等の取組を実施しています。

住民・企業・行政等が連携したまちづくりの展開

【新潟県新潟市】

新潟県新潟市の公民館では、行政、地域の大学や企業、地域住民からなる研究会が発足しています。この研究会の提言に基づき公民館では、生活に結び付いた事業、社会の変化に即した事業、地域課題等につながる事業等を展開しており、住民が主体となったまちづくりを進めています。



ごみ問題シンポジウム